

# 行財政改革の推進

- ・令和元年度に積戻しのできなかった基金への積立増に努める
- ・ふるさと納税のさらなる活用、返礼品の掘り起こし など

# 農林水産業の振興と 合同会社ひらとみ運営充実による村の活性化推

- ・農家、漁家の所得向上
- ・ 新規就農者の確保
- ・村独自による「イノシシ被害防止対策事業」を創設し、対策を強化
- ・福元地区における「奄美農業創出緊急支援事業」を活用した共同利用施設の整備 など

# 企業誘致による村の活性化対策と 定住促進住宅の整備推進

- ・ 令和 2 年に行った観光関連業者との立地協定を経て、操業の実現に向けてサポート
- ・村独自の住宅改修助成制度を設け、空き家改修を促進し、定住住宅を確保
- ・出産祝金をはじめ、育児助成金などの子育て支援
- ・出身者のUターンを促進
- ・ワーケーション施設としても活用可能な「移住おためし住宅」を整備

# 自然遺産登録後の観光振興の充実と推進

- ・受入体制の整備や関係団体との連携を図り、観光振興の強化に取り組む
- ・湯湾岳への入り込み客増を考慮して奄美フォレストポリスの再整備を進める
- ・大和村集落まるごと体験協議会への支援を継続し、効率的な外貨獲得へ向けた受入体制づくり
- ・アマミノクロウサギ飼育展示施設の整備を推進
- ・ヤギ被害防除対策事業によりノヤギの駆除を実施するほか、ノイヌ、ノネコ対策に取り組む など

# 子育て支援と高齢者対策の充実

- ・高齢者等の安全・安心な生活支援、在宅訪問サービス等の充実
- ・子育て世代が子どもを育てやすい環境を整える、子育て支援の強化に努める
- ・村民の学ぶ機会を増やすため各種講座の充実及び、図書活動の充実

# 情報通信網、生活環境の整備推進

- ・奄美市名瀬までの路線バスは、運行委託を継続し村民の交通手段を確保する
- ・道路改良工事、老朽化した村内集落の橋の補修工事、村道マテリヤ線の舗装補修などを実施
- ・村内における観光地や主要施設への公衆無線 LAN の整備 など

# 安全・安心な大和村づくり

- ・新型コロナウイスル感染症のワクチンの早期接種に取り組む
- ・健康増進をサポートできる環境づくりに努める
- ・大和村地域防災計画に沿って災害に強い村づくりに努める
- ・自主防災組織が主体となった防災訓練の実施



施政方針全文は大和村HPで公開しています。 こちらの QR コードを読み取ってご覧いただけます。

# 当初予算 28 億 7973 万円

良事業のための国庫補助の事が終わったことや、過去円の減額となっています。 令和3 自主財源 5億2476万円 (18%) 村税(住民税など) 90,885 千円 (3.2%) 年度の 56,032 千円 (1.9%) 321,400 千円 当初予算は、 (11,296) 県支出金 261,614 千円、 (9.196)これは、 阼 年度より 歳入 役場庁舎の耐震工 /2億7 国庫支出金 地方交付税 298,166 千円 1,414,687 千円 49.1% (10.4%) 0

分担金及び負担金、使用料及び手数料 繰入金 294,560 千円 (10.2%) 財産収入、諸収入、繰越金 73,284 千円 (2.6%) 寄附金(ふるさと納税など) 10,002 千円 (0.4%) 地方譲与税 32,698 千円 (0.8%) その他の財源 26,410 千円 (0.9%) (利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得 割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金。 自動車税環境性能劃交付金。地方特例交付金)

依存財源 23億 5497 万円 (82%)

予備費 9,071 千円 貸付金 0.3% 8560 千円 11億5998万円 0.3% 積立金 6,276 壬円 金出録 0.2% 750,351 千円 植历費等 人件費 653,431 千円 四十800万 維持補修費 10.6% (22.7%)10,237 千円 0.3% 扶助費 歳出 158,580 千円 物件器 499,036 千円 公債費 17.3% 347976 千円 その他 12.1% 普通建設事業 10億8753万円 631,222 千円 21.9% 災害復旧事業費 投資的経費 1000 千円 0.03% 6億3222万円

います ス再整備事業としてバ としての国直ウミガメ すすめる予算を組み込 定住促進対策費 歳出予算 など、 村民に んで ス 0) |整備や、 ます。 身近な生活基盤の の建設などを予定して さらに、 観光拠点 や子育て 整備を

急対策事業)

が終了したためです

過去2年増額されてい

た道路改

(社会資本整備総合交付金緊

# 村民1人あたりの予算

村民1人あたりの村税負担額 総額 6万3958円 村民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税など 総額 202万6557円 村民1人あたりの予算額

議会の運営に 要する経費	総務費 行政運営全般 に要する経費	民生費 福祉関係の事業 に要する経費	<b>衛生費</b> 衛生的な生活環境 のための経費	農林水産業費 農林業などの振興 のための経費	商工費 商工業や観光振興 のための経費	土木費 道路や橋、河川、 などを整備する経費	消防費 火災などから住民 を守る経費	衛生費 学校や生涯学習の ための経費	公債費 村の借金の返済に 要する経費
46,465 円	439,238円	271,947 円	228,052 円	90,327 円	49,449円	397,721 円	102,212 円	149,171 円	244,881 円

大和村人口 1,421 人 (令和 3 年 4 月 1 日現在)

広報やまと5月号 広報やまと5月号

特 集 1

# | 大和村職員の新メンバー



総務課 勝純 防災担当 名音出身(21 歳)名音在住



牧あすか 食生活改善・後期高齢担当 奄美市出身(25歳)思勝在住



名音保育所 保育士 龍郷町出身(31 歳)大棚在住



福長直大 集落排水事業担当 奄美市出身(28歳)今里在住



高梨 七海 奄美市出身(22歳)大金久在住



大和消防分駐所 満山 海誠 消防士 (救急救命士) 奄美市出身(21 歳)思勝在住



大和消防分駐所 永野 裕也 消防士(救急救命士) 天城町出身(22歳)国直在住



消防士 (消防学校研修中) 奄美市出身(27歳)



立迫 俊秀 建設課 参事兼技術補佐 東串良町出身(53歳)奄美市在住



大和消防分駐所 西 栄一郎 消防士長(救急救命士) 笠利町出身(49歳)奄美市在住



地域おこし協力隊 中野 香代 農業振興担当 熊本市出身(34歳)湯湾釜在住

大和村は、令和3年4月1日付けにて8名の新職員を採用しました。まだまだ未熟な職員 達ですが行政のプロフェッショナルを目指して奮闘中です。お見かけの際には村民の皆様か らもご指導下さいますようお願いいたします。

本年度は、鹿児島県と奄美市から人事交流職員を迎えています。また地域おこし協力隊も 1 名採用し、実証農園で新たな特産物の栽培に取り組んでいます。

村民の皆様により良いサービスを提供するため、ひとりひとりの持てる力を存分に発揮し、 職員が一丸となって日々の業務に取り組んでまいります!

# ♥ 12人が一年生になりました



# 大和小学校

左から 上村 彪雅さん 佐藤 心南さん 関口稀乃さん 高橋 龍和さん 福本 大晟さん 吉本 凜音 さん

川上 愛子さん 重信 ひかりさん 中野 六花さん 早川 さくらさん 中山 絹子 さん



# 今里小学校

前田 菜歩 さん



令和3年4月6日、村内の2つの小学校で入学式が行われました。新1年生は合計12名。昨年同様、 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策で保護者のみの参加となりました。子どもたちは緊張し つつも元気に入場し、名前を呼ばれると大きな声で返事をしていました。

大和村では、令和2年度から3年度の2年間、全校が連携して郷土教育研究に取り組んでいます。 ふるさとの魅力を発見し、大和村を誇りに思う心を育むことを目標に、黒糖作り、稲作などの体験 を通した郷土学習や、直川智翁の功績に関する学習、大和村の農産物など地域の特色を取り入れた 授業や、地域人材を活用した島唄の習得などを行っています。

今年も引き続き保護者や地域の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

# 「崖の下 海の上 徳浜展望所」が完成

垂直にそびえる崖と眼下に広がる海が美しい大和村が誇る絶景「徳浜の断崖」に展望所が完成しました。その名も「崖の下海の上徳浜展望所」です。

これまで見学の際には路上駐車が多く危険性を指摘されていましたが、駐車場が併設された展望所が整備されたことで、安全に見学することができるようになりました。展望所は自然の岩場を利用しており、岩の上から海を見下ろすことができるので、力強い波やダイナミックな地形を間近に感じることができます。鎌倉時代の大地震でできたと言われる172メートルの断崖を、名音トンネル(386m・昭和43年開通)が貫いています。他にはない絶景です。ぜひご利用ください。

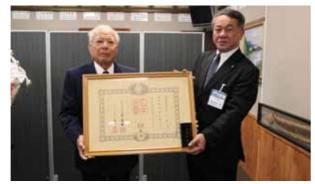






# 田植えでどろんこ

4月8日、大棚小学校で恒例の田植えが行われました。今年は大和小学校との集合学習で3年生以上が参加しました。初めて田植に参加した児童のなかには水田の中に入るのをためらう姿が見られましたが、例年田植をしている大棚小学校の児童は「顔を泥パックするのが楽しみ」と慣れた様子で田植と泥遊びを楽しんでいました。苗は龍郷町秋名から取り寄せたもち米だそう。数少ない稲作の伝統を楽しみながら受け継いでほしいですね。



# 長年の奉職に高齢者叙勲

4月5日、旭日双光章の伝達式が行われました。受章されたのは玉利龍吉さん(大和浜・88歳)です。玉利さんは長きにわたって役場に勤務され、要職に就かれました。

収入役、助役を経て、平成5年から13年までは村長を務められました。また平成27年まで社会福祉協議会会長としてもご活躍されました。長年にわたるご尽力に感謝するとともに、益々のご健康とご多幸をお祈りいたします。

# 笑顔でつなぐ聖火

奄美で初となるオリンピックの聖火リレーが4月27日奄美市で行われました。大和村からは大和中学校2年の大野日菜子さん(湯湾釜)と川下光さん(大棚)がランナーを務めました。

川下さんから大野さんにトーチの火を受け渡すトーチキスでは、ランナーそれぞれがポーズや掛け声を考えたそうで、2人で「頑張ろう大和村!」と掛け声をかけピースサイン。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置により、沿道の応援では声を出すことができないため、 チヂンをもって多くの親族らが応援に駆けつけて 二人は笑顔で応援にこたえていました。大野さんは「聖火リレーを通して自分に自信が持てた。一 生忘れない経験となった」と話しました。川下さんは「大和村がもっと元気になるようにと願って 走ったが、応援に来ている大和村のみんなの笑顔 で逆に元気をもらった」と話しました。

またサポートランナーとしては杉島 大翔さん (大棚)、福本 旺太郎さん (思勝) の 2 人がスタート地点の奄美文化センターを走りました。













# おもいやり駐車場とは?

この度、大和村役場では庁舎耐震改修工事 に併せて、「思いやり駐車場」を設置しました。 これは、奄美大島の5市町村等で構成された 障害福祉に携わる「奄美地区地域自立支援協 議会」が推進する「奄美"思いやり"拡大プ ロジェクト」という取り組みの一環です。こ の青色に塗られた駐車場は、どなたでも利用 でき、利用する全ての人が「必要な誰か」に 思いやりをもって利用をする駐車場です。障 害のある方や高齢者等、配慮が必要な方への 思いやりをもってご利用くださいね。



# 鯉のぼりで元気を

5月5日の子どもの日を前に、大和川にた くさんの鯉のぼりと鮮やかな横断幕がかけら れました。これは村内でボランティア清掃な どを行う有志団体「大和ショッカーズ」が子 どもたちを元気づけ、地域を明るくする目的 で手がけたもの。子どもの成長とともに出番 がなくなり家で眠っている鯉のぼりを募集し たところ、多数集まったということです。手 描ききの鯉のぼりも迫力満点でした!



大和保育所の子どもたちも見学にきていました。





令和3年9月30日までに ご利用ください。

# 地域商品券 第2弾!

4月26日、第2弾大和村地域商品券を村民 の皆さまに配布しました。昨年の7月に続い て2回目となり、新型コロナウイルス感染症 拡大の影響を考慮した経済支援の一環です。 商品券として配布することで、直接的に家計 への支援となり、かつ、村内の事業所の支援 にもつながります。まだ受け取っていない方 は、役場企画観光課まで印鑑を持ってお越し ください。使用期限は9月30日(木)です。



# 絵画の寄贈に感謝

耐震改修工事により新しくなった役場庁舎 に、絵画の寄贈がありました。この絵を制作 されたのは戸円集落でウェスタナーズカフェ とギャラリーを営む画家の和田喜魚さんで す。新庁舎を「ノアの方舟」に見立てたこの 絵は、伊集院村長が船長となり、村民すべて を厄災から守っているとのイメージで描かれ たそうです。この絵は役場正面玄関付近に飾 っていますので、来庁の際はぜひご覧ください。

# 高齢者8割 ワクチン接種完了

大和村では全国に先駆け4月12日から高 齢者を対象にコロナワクチン接種を開始しま した。65歳以上の村民の方への集団接種は4 月16日から、第2回目の接種は5月8日か ら行われ、対象者のおよそ8割が接種を完了 しています。

大和村では村民の皆様の負担を減らし接種 がスムーズに進むよう、スタッフの配置や役 割などの検討を重ね「大和村モデル」を確立 しました。接種会場では受付、医師による問 診、注射、注射後の体調確認を行いますが、 それぞれを担当するスタッフを配置し、スタ ッフが会場を移動する方式を取りました。こ れにより、接種対象者は一度着席すると注射 後の待機時間が終わるまで移動する必要があ りません。全国に先駆けての実施でしたが、 混乱もなくスムーズな運営を行うことができ ました。ご協力ありがとうございました。





広報やまと5月号 広報やまと5月号 8



# (7) 4 \*7

# どうくさむんがたり

大和診療所だより Vol. 31

## 新型コロナウィルス変異種について

文/小川 信

65歳以上の皆さん、ワクチン接種ご苦労様 です。大和村はおそらく、接種率が日本一高 染しやすくなったり、重症化しやすくなるこ い市町村ではないでしょうか。皆さんの意識 の高さに敬意を表します。

変異とは、ウイルスの遺伝子情報(設計図) が変化することで、この変異したウイルスが 変異株です。新型コロナウイルスの場合、約 2週間で1ヶ所のスピードで変異していると 考えられています。現在、鹿児島県で流行っ ているのはいわゆる「英国型」の変異株です が、遅かれ早かれ「インド型」の変異株に置 き換わると思われます。

変異が起こるとウイルスの性質が変化し感 とがあります。ワクチンが効きにくくなる可 能性もありますが、全く効果がなくなる可能 今回は「変異株」についてお話しします。性は低いと思われます。未だ分からないこと が多いですが、我々にできることは早期にワ クチン接種を受け、マスク着用や手洗いの励 行が重要であることには変わりありません。





引続きマスク着用、 手洗いを忘れずに!



# 大和村長のフォトダイアリー



今年の2月には、数年ぶりにすももの花が咲 き乱れていました。今年こそは豊作が期待でき ると安堵し、実が着くのを待ち遠しく思ってい たところであります。

梅雨の中、収穫が始まった先日、毎年大玉の すももを栽培しておられる大和浜の永田義廣さ んの農園に伺いました。例年より着果が悪い樹 もあるとのことでしたが、全体的にできも良い とのことで、出荷を楽しみにしておられました。

また、今年こそはPRイベントができると意気込んでおりましたが、新型コロナウイルス感 染防止対策を取らなければならない状況が続いておりますので、イベント等はやむなく中止す る予定であります。しかし、過去2年の不作を乗り越え今年は例年通りの収穫量が見込まれて おります。大和村の美味しいすももをより多くの方々に食べて頂きたいとの思いで、今年はふ るさと納税の返礼品としてもすももをご用意することができました。また、すもも加工品等の 購入をご希望の方は、大和まほろば館へお越しください。



総会は感染症対策のため、各事業者から1名ずつ参加し ていただき、間隔をあけて行いました。

大和村集落まるごと体験協議会 では、去る 5月31日(月)に、 令和2年度の決算と令和3年度の 予算総会を行いました。

まるごと大和村は、設立してか ら2年もの間、体験プログラムの 満足度向上・宿泊施設の満足度向 上・食の満足度向上などを中心に 活動を行ってきました。

令和2年度は、新型コロナ感染 症の蔓延を受けて、観光事業者に

は苦難の年になりましたが、独自の感染対策ガイドラインを設定し、ゆうごはん販 売車を運営したり、島っちゅ割や伊勢海老キャンペーンを行ったり、新たな民泊の 開拓をするなど積極的に活動を行いました。

今年度は、引き続きゆうごはん販売車の継続や島っちゅ割などのキャンペーンを 行っていく次第です。躍進するまるごと大和村にご期待くださいね。

また5月現在、協議会には28もの団体や個人に参加していただいています。観 光や民泊、地域づくりに興味がある方は、ぜひご参加下さい。一緒に観光地域づく りを行いましょう。 文/事務局 三田もも子 【問合せ先】 0997-57-2828 (中村)



「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」 について、世界遺産委員会の諮問機関である国 際自然保護連合(IUCN)の評価結果がユネスコ 世界遺産センターから通知され、世界遺産一覧 表への「記載」が適当と勧告されました。これ を踏まえて今年7月に開催される世界遺産委員 会で審議が行われ、最終的な世界遺産登録の可 否が決定されます。

奄美の自然遺産としての価値は「生物多様性」 です。生物多様性とは、かみ砕いて言うと、そ れぞれに個性をもったたくさんの種類の生きも のたちが、食べる・食べられる・共牛・寄牛な どなど、複雑につながっているということです。 この生物多様性に加え、島という環境のなかで 独自に進化した固有種といわれる生きものが多

### 世界に誇る自然環境で 暮らすシマッチュとして

文/奄美自然体験活動推進協議会 吉田明美

くいるのが奄美の特徴であり、そこが評価され たのです。

奄美の自然を紹介する際、希少種ばかりがピ ックアップされがちですが、果たして希少種だ けを守っていけばいいのでしょうか。希少種を 守ることはとても大事なことですが、さきほど 述べたとおり、生物多様性とは多種多様な生き ものがつながっていてこそ。道路を横切るカニ、 海を悠々と泳ぐ魚、道ばたに咲く花・・・ それら も含めた生きものたちが生物多様性です。

みなさんの目の前に存在する、木、鳥、虫、魚、 さまざまな動植物を大切に見守っていきましょ う。自然遺産登録は、あくまでスタートであり 今後もこの環境を守り、後世へつないでいくこ とが大切です。

広報やまと5月号 広報やまと5月号

# 大和村長選挙について】 選挙管理委員会より

立候補予定者説明会 令和3年7月26日(月) 大和村役場2階第1会議室 午前10時から

立候補を予定されている方はご出席く ■投票日 令和3年8月22日

【行政に対するご相談は、 )総務課より 行政相談委員

令和3年4月1日付けで森貞義さん 引き続き行政相談委員(総務大臣 に委嘱されました。

道路、社会福祉など、お困りの方はお 相談者への助言や関係行政機関に対す 気軽にご相談ください。なお、 る改善の申し入れなどを行っています。 ビス、手続きに関する相談を受け付け、 談相手として、 毎日の暮らしのなかで、登記、年金、 役場の仕事や行政サ

め、日頃から次の点に注意しましょう。

土砂災害から生命を守るた

土石流

川の流れが濁り

木が流れてくる

雨が降り続いている

のに川の水が減る

多くの尊い人命が失

などによる土石流や崖崩れ等の土砂災

害が心配されます。

大雨や台風、

雨に入り、

集中豪雨などによる土砂災 土砂災害防止月間です。

6月は、

# 行政相談委員は、皆さんの身近な相 日 持って、 私たち一人ひとりが環境保全の意識を 【土砂災害防止月間について】 ムページ (QRコード) をご覧ください 産を守り、子ども達に引き継ぐために、 体となって取り組みましょう。 具体的な取組方法は、鹿児島県ホ 事業者・行政・地域・住民が

# がけ崩れ

小石が落ちてくる



斜面から水が わき出る

# 地すべり



や段差ができる



# 建設課より

②土砂災害の前ぶれを知って

①雨の降り方に注意しましょう

豊かな海と美しい自然を みんなで守ろう!

の赤土等の流出が見られ、各種産業へ 活に深く関わり、 の影響や環境汚染が懸念されています。 岸海域では、雨が降ると河川や海域へ もたらしてきましたが、奄美地域の沿 亦土等流出防止対策について このかけがえのない豊かで美しい財 豊かな恵みと幸せを 奄美の人々の生

らの点に注意して早めの避難を心がけ ③危険箇所を知っておきましょう ⑤逃げ方を知っておきましょう ④避難場所を決めておきましょう 被害を最小限に抑えるために、これ おきましょう

土砂災害の前兆現象

# 身を守るのは「早めの避難

# 無料法律相談のご案内 (奄美法律センター)

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開 催しており、大和村民も無料で相談す ることができます。

※時間は30分です。(事前に相談内容 をまとめておくと効率的です。同じ人が 続けてお申込みされることはご遠慮い ただいています。)

	月	日	担当弁護士名	午前	午後	
1 6 7		10	和田 知彦	_	13:00 ~ 16:30	
	17	大倉 克大	9:30~11:30			
		24	高橋 昭広	11:00~12:00	13:00 ~ 15:30	
		8	大倉 克大	_	13:00 ~ 16:30	
	7	15	菅野 浩平	9:30~11:30	_	
		29	黒木 健太	11:00~12:00	13:00~15:30	

【予約】奄美市役所市民協働推進課 電話0997-52-1111 【お問い合わせ】大和村役場住民税務課 電話0997-57-2127

# か?点検してますか 鹿児島県内すべての住宅に住宅用火災警報器が義務付けられ

※ 住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を

検知しなくなることがありますので、10年を目安に機器本体を取り替えましょう。

令和3年6月1日で 10年。

■設置する場所(例)

設置が必要な場所は

寝室・階段等※です。

※階段は、寝室が2階以上

WITH

KYUSHU

鹿児島労働局労働保険徴収室

児島労働局より送付されます申告書及

保険料の申告及び納付の期間です。

6月1日から7月12日までは、

きについて

【事業主の皆様へ】

鹿児島労働局より

令和3年度の労働保険年度更新手続

願い申し上げます。

G O V

から電子申請による

を行っていただきますようよろしくお

そろそろ交換時期では!?

■点検方法

せてくれます。

住宅用火災警報器普及啓発キャンペーン実施中!

ひもを引っ張ったり

ボタンを長押しすると、

動するかどうかを知ら

【お問合せ】 大島地区消防組合 大和分駐所 電話 57-2219

音声などで正常に作

び納付書により、期間内の申告・納税

広報やまとラジオ便

あまみ FM ディ!ウェイブ 月~土曜日 9:00 / 14:30

感想・ご意見お待ちしています!

### こせきの窓

人口 1429 人 (△ 7) 718人 (+12) 711人 (△19) 世帯 861 世帯 (± 0) 4月30日現在 (前年同月比)



アマミノクロウサギ事故件数 今年 17 件 不明・その他 28件

2021年5月10日現在

野生動物の交通事故防止のため、 アマミノクロウサギ輪禍件数を掲載しています。

生息数が増えており、これまで出没 しなかった道にもいることがあります! ご注意下さい。

- ・夜間は特にゆっくり運転すること
- ・県道や国道でも動物が出てくる可能性がある と思って運転すること

死体を見つけたらセンターに連絡して下さい。

奄美野生生物保護センター 電話 0997-55-8620



父 俊輔さん 母 敬子さん (湯湾釜) 保護者からのコメント 「楽器が好きな楽己、将来はギタリス トかな!? 元気に大きくなぁれ~」



歳おめでとう





保護者からのコメント 「たくさん食べて遊んで 元気にスクスク育ってね!」

中井良二様(お ありがとうございますふるさと納税 墨信 日隆様 (故重信忠純様

掲載を希望されない

23 名

(社会福祉協議会へ)典返し (故座安ハル様)|様(故平ノシ様)

平ノシ様(100歳・大齋藤晃様(乃歳・名音) (山 ミキヱ様(タ2歳・大棚) カツ様(96歳・大棚)濱哲治様(82歳・大棚) (100歳·大和浜)

の悔やみ申し上げます ,保護者 正望・彩香/湯湾釜 お誕生おめでとう 仁添 彩美さん(津名久)外内 健志郎さん(奄美市)

ご結婚おめでとう

海上保安学校

~令和4年4月入校~

令和3年 7月20日(火)~7月29日(木)

【インターネット】



海上保安学校受験案内

# 海上保安大学校

~今和4年4月入校~

【インターネット】 令和3年 8月26日(木)~9月6日(月)



海上保安大学校受験案内

〒894-0063 奄美市名瀬入船町22-1 奄美海上保安部 管理課 ☎0997(52)5811



# 自衛官候補生

平和を守り、未来を創る



試験区分	第2回採用試験	第3回採用試験		
試験日	令和3年7月11日( <del>日</del> )	令和3年9月19日(日)PM		
場所	鹿児島県大島支庁			
受付期間	6月1日(火)~6月30日(水)	7月1日(木)~9月6日(月)		
応募資格	採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満			
特例退職 手当	陸上自衛隊 1任期(2年) 58万円支給 2任期(2年)145万円支給	海上自衛隊·航空自衛隊 1任期(3年) 95万円支給 2任期(2年)151万円支給		
再就職支援	任期満了退職者には技術・技能資格取得や再就職を支援しています。			

# 一般曹候補生

平和を創る仕事を、一生のものにする。

航空学生 キミの翼を大きく広げる仕事がここにある。

試験区分	第2回一般曹候補生	航空学生		
1次試験	令和3年9月19日(日)AM	令和3年9月20日(月祝)		
場所	鹿児島県大島支庁			
受付期間	令和3年7月1日(木)·	令和3年7月1日(木)~令和3年9月6日(月)		
応募資格	採用予定月の1日現在、 18歳以上33歳未満	海上:18歲以上23歳未満 航空:18歲以上21歳未満		

国家を守る、公務員。



令和3年度





自衛隊鹿児島地方協力本部 奄美大島駐在員事務所 ☎53-9103









鹿児島地本 検索

15 広報やまと5月号 広報やまと5月号

**SDGs** 



# わんきゃの SDGsっちば

持続可能な開発目標の略語。私たちが安定してこの世界で暮らしていくために 2030 年までに達成すべき目標のこと。17 の目標と 169 のターゲット(具体的な課題)があります。2015 年国連サミットで採択されました。



### 2. **飢餓をゼロに** ~世界のすべての人が食べものに困らないように~

世界の栄養不良の人の割合は、紛争や自然災害などが原因で 2014 年から徐々に増えています。飢餓人口はアジアで最も多いものの、急速に拡大しているのはアフリカです。世界の子どもの 4 人に 1 人は発育不全で、全人口の 9 人に 1 人が飢えています。



### 世界では、穀物だけでも世界中の人が生きていくのに必要な量の倍近く生産されています

それがなぜみんなに行き渡らないのでしょうか?

### 【食の問題①】

世界の穀物の 40%は、日本やアメリカなど 工業先進国で消費されています。 そして、その半分は家畜の餌です。

- ・世界のおよそ5分の1の先進国の人が、世界中の穀物の5分の2を消費しています。そしてが開発途上国に住む5分の4の人が、世界の5分の3の穀物で暮らしています
- ・家畜の飼育には、大量の水や飼料が必要です
- ・世界全体で発生している温室効果ガスのうち、18%が 畜産業関連から排出されていると言われています
- ・私たちは 60 年前と比べると肉を 13 倍以上も食べています

### 【食の問題②】

日本の食品ロスは世界でもトップクラス! 食品ロスを減らすことで食料を必要としている 人の手にわたると言われています。

- ・食べられる食品が年間 621 万トンも捨てられており、 国民一人あたり毎日お茶碗一杯分を捨てていることに なります
- ・世界では年間 13 億トンも食物が廃棄されています
- ・廃棄された食べ物は、可燃ごみとして処分され運搬や 焼却の際に二酸化炭素を排出。焼却後の灰の埋め立 ても環境負荷につながります
- ・食品ロスの割合は事業者と家庭でほぼ半々です

# 6

# わんきゃに でけえりゅんくとうや ぬーかいや?

- 肉食を減らし、植物性の食品を中心とする食生活をする
- ■遠くのものより近くのものを! 地元の野菜や 魚介類を食べる
- 飢餓対策を行っている NPO・NGO に寄付する

私たちの買い物や行動で世界が変わります。 まずは、できるところから始めてみましょう!

- 食べられる量のご飯を作る
- 飲食店では食べられる量を注文する
- 冷蔵庫の中身を確認してから買い物へ行く
- すぐに食べるものは賞味期限の早いものを買う
- 保存食の賞味期限切れに注意する
- 野菜や果物の皮を厚くむきすぎない
- それでも出てしまう廃棄食物はコンポストで 堆肥化する

出典:国際連合広報センター、日本国際飢餓対策機構、日本ユニセフ協会、農林水産省、子どものみらいをきりひらくメディアみらいい



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接 URL を入力してアクセスしてください。 (http://www.vill.yamato.lg.jp) 発行・編集 大和村役場企画観光課 〒 894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地 TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161 mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp http://www.vill.yamato.lg.jp